

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年6月30日(2025.6.30)

【公開番号】特開2024-2220(P2024-2220A)

【公開日】令和6年1月11日(2024.1.11)

【年通号数】公開公報(特許)2024-005

【出願番号】特願2022-101289(P2022-101289)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 301C

【手続補正書】

【提出日】令和7年6月20日(2025.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技機単体で複数の遊技球を循環して使用する遊技機において、

遊技機内部に配され、発射装置により遊技領域に打ち込まれて流下し終えた遊技球を前記

発射装置に送るための揚上装置と、

前記揚上装置内に配され、遊技球が列をなして通過する誘導経路と、

前記誘導経路内の遊技球を磨いて汚れを除去する球磨き部材と、を備え、

前記球磨き部材は、向きを変えて取り付けることが可能になっている遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

30

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来、この種の遊技機として、遊技球を磨いて汚れを除去する球磨き部材を備えるもの
が知られている(例えば、特許文献1参照)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

上述した従来の遊技機においては、球磨き部材の交換等のメンテナンス性の向上が求め
られている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本開示の遊技機は、遊技機単体で複数の遊技球を循環して使用する遊技機において、遊技機内部に配され、発射装置により遊技領域に打ち込まれて流下し終えた遊技球を前記発射装置に送るための揚上装置と、前記揚上装置内に配され、遊技球が列をなして通過する誘導経路と、前記誘導経路内の遊技球を磨いて汚れを除去する球磨き部材と、を備え、前記球磨き部材は、向きを変えて取り付けることが可能になっている遊技機である。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本開示に係る遊技機によれば、球磨き部材に汚れが蓄積しても、向きを変えて取り付けることで汚れていない部分を利用することができ、1つの球磨き部材の使用時間を長くすることが可能となるので球磨き部材の交換等のメンテナンス性が向上する。

10

20

30

40

50